

futbol y vida

Poco a poco ...
Poco a poco ...



52期サッカー部諸君 卒業おめでとう!!
次のステージでの活躍を期待しています!!

Congratulations on your graduation!!

52期生サッカー部員12名 新たなチャレンジに向かって大きく翔け!!



五十二期サッカー部
卒業おめでとう



3月7日(土)、朝方降った雨も式の前にはすっかり上がり、晴れの門出に相応しい青空のもと「第52回卒業証書授与式」が無事に執り行われました。

52期生は『51期生の記録に追いつき越えていく』を目標に『*evolve K's football style*』で各高体連の公式戦とT5リーグに参戦しました。12月末に52期生の代になってからは常に怪我に泣かされ、大切なゲームではメンバーが揃わずに苦しい闘いを強いられました。今年は新人戦で初戦敗退とスタートダッシュに失敗し、T5リーグ序盤戦とインターハイ予選までは、勝てない日が続きました。「片倉高校サッカー部史上最貧弱チーム」と言われ悔しい思いもたくさんしましたが今回もキャプテン中心に52期生が最後まで諦めずに厳しいトレーニングを乗り越えてきました。特に、夏休み恒例の菅平高原虎の穴合宿や夏の武者修行をチーム一丸となって乗り越え、自信を確信に変えて選手権一次トーナメントを迎えました。選手権の一次トーナメント初戦、二回戦は大量得点&無失点で勝ち上がり、代表決定戦の格上の東大和高校(T4)との対戦となりましたが、自信を持って臨んだ闘いは0-2で敗れ四年連続で二次トーナメント進出にはなりませんでしたが、また、T5リーグは引き分け(三分け)が多く勝ち点を伸ばせずに、最終的には同勝ち点で三チームが並びましたが得失点差で降格が決まりました。『*K's football style*』は披露できましたが、肝心のゴールが奪えずに泣いた一年間でした。

52期生は部員も12名と決して多くはありませんでしたが、紆余曲折を経て最上級生となり自覚が芽生えて非常にまとまりのある代に成長しました。三年間の高校生活は常にサッカー中心でした。普通のサッカー少年たちが強豪校に立ち向かい勝ち上がるためには、東京で一番の練習量と走る量で鍛え上げるしかありません。今年は怪我に泣いた一年間で、東京の高校サッカー界に新しい風を吹かせることはできませんでしたが、ここまで成長できたのはいつもTRMにお付き合いしていただき揉んでくれた多くのサッカー仲間のおかげです。ありがとうございました。

「futbol y vida」 片倉高校サッカー部での濃密な 1000 日間で人生を学ぶ!!

「futbol y vida」は、片倉高校サッカー部のスローガンであり、私が片倉に赴任する際に知人にサッカー通信のお題目を依頼したところ最もインパクトが強く響いた言葉で、直ぐに採用しました。これは「**footballを通して人生を学ぶ**」という意味であり三年間サッカー部の活動を通してグラウンドで一生懸命ボールを追いかけ全力でトレーニングすることだけを頑張るのではなく同様にいやそれ以上に高校生活や日常生活も大切にして全力で取り組んでいこうということです。高校生は思春期のど真ん中で最も多感な時期。様々な選択肢が目の前にあります。見る限り楽しそうなことや異性の存在、バイトや様々な遊びの誘惑、SNSの普及により広がる世界等々。その環境の中で我慢することも多く自分自身で取捨選択して目標に向かって真剣にチャレンジしてきた **football**。青春は一回、高校生活も一回。そして思いの外人生はそう長くはありません。限られた時間の中でやれることはたかが知れています。だからこそ悔いを残さないために今を一生懸命生きることが大切です。片倉高校サッカー部はそんな三年間であって欲しいと思います。高校生活の全てを賭けサッカー部で揉まれ続けて最後までやり遂げたことに自信を持って欲しいと思います。この三年間の経験の差は大きいです。社会に出て通用するのは人としての実力です。

52期生は自分で引いた新たなスタートラインから各々次の道へ進みます。この先は、もっと厳しい試練が待っています。そんな道を自分の意志でたった一人行くのです。ここからは、「**片倉高校サッカー部で培った自分**」がものを言います。夢に向かって諦めずに突き進んでいって行って欲しいとスタッフ一同願っています。そして、ここまで支えてくれた保護者へ感謝の気持ちの「ありがとう」を伝えて欲しいと思います。 **51期片倉高校サッカー部諸君!! 卒業おめでとう!!**



🌀 高い目標に向かってともに過ごした仲間たち、支えてくれた保護者は一生の財産である!! 🌀

<After the Game>

「片倉高校サッカー部史上最貧弱チーム」6期生が卒業しました。何の肩書の持たない普通のサッカー少年たちの集団が目標を達成するために青春の多くの時間をサッカーに割いてきました。サッカーはここでトレーニングしていれば上手くなりますが、それ以上に今年も精神的に成長したと思います。どこよりも「**挨拶・時間を守る・場を整える**」は、高校三年間徹底して指導してきました。時代に逆行している？言わせておけばいい。「futbol y vida」チームのスローガンは、この先の人生に必ず生きてきます。 **52期生の今後の活躍を期待しています!!**